

読書の小径

Vol.111
土岐市図書館
☎ 1253

新刊案内



「おともだちカレー」
きむらゆういち／文
江川智穂／絵



「モグラくんがみたおひさま」
ジーン・ウイリス／文
サラ・フォックス・デイス／絵

ハーバード白熱日本史教室	-----	北川智子
驚きの介護民俗学	-----	六車由実
おしゃべりな細胞たち—再生医療入門—	-----	大和雅之
休日のカフェめぐり愛知・岐阜・三重	-----	休日のカフェ製作委員会／編
金継ぎ一年生	-----	山中俊彦／監修
日本人だけが間違える英語	-----	大井正之
バナナ剥きには最適の日々	-----	円城塔
ゆめみるハワイ	-----	よしもとばなな



「古事記」

今年(2012年)は712年の「古事記」編纂から1300年となる記念すべき年です。「古事記」は国家をつくった人々が、自分たちの世界の根拠を求めたものです。ここに紹介する本で「古事記」の世界を訪ねてみませんか。

三浦佑之「あらずじで読み解く古事記神話」。ベストセラー「口語訳古事記」の著者による入門書です。「古事記」上中下巻のうち、神々の物語を扱った上巻を取り上げています。全体を8つの章に分け、それぞれ前半では詳細なあらずじで神話の内容を紹介し、後半ではその神話についての解説で、魅力と謎に迫ります。なお、今年の本屋大賞を受賞した人気作家三浦しをんは著者の娘です。

千田稔／監修『別冊太陽 古事記』。「古事記」誕生の過程や壮大な国生み神話の内容など、古代の人々がつくった世界をイメージしたつぼりの写真と平易な解説で紹介する入門書です。

こうの史代『ぼおるぺん古事記(一) 天の巻』。2009年に文化庁メディア芸術祭漫画部門で優秀賞を受賞した「この世界の片隅に」などの作品で知られる漫画家が、天地創生、国生み、黄泉の国、天岩戸、ヤマタノオロチなど、「古事記」のエピソードをボールペンで表現しました。本文は現代語訳ではなく、原文を仮名交じりで日本語の語順に合わせて並べた書き下し文を使用しており、オリジナルの味わいが残されています。

8月の休館日

6日(月)、13日(月)、20日(月)、24日(金)、27日(月)

開館時間

火～金曜日 10:00～19:00
土・日曜日、祝日 10:00～17:00
図書館は無料でご利用いただけます。

お知らせ

今年もさまざまな本が課題図書に選ばれました。夏休みの宿題に困っている方、いつもとは違う本を読みたい方は一度手にとって挑んでみてはいかがでしょうか。図書館では同じ本を何冊か用意していますが、多くの方に利用していただくため、8月末まで貸出は1人1冊1週間の制限(予約も不可)を設けていますのでご容赦ください。